



한국 역사 교과서

韓国の歴史教科書

講師：上山 由里香 氏

(韓国・成均館大学 東アジア学科博士課程修了)

韓国ではどんな歴史教科書を使い、どんな歴史教育を行ってきたのか。そして、現在、そこにはどんな問題が潜んでいるのか。日本ではあまり知られていない、植民地体制解放以降現在までの「韓国の歴史教科書」の歴史について概観します。

「韓国の歴史教科書」の歴史の分析を通して、韓国の人々がどのような教育環境の下で歴史に触れてきたのか確認することができます。さらに、その時々で韓国国内で発生していた歴史教科書・教育問題にも接することができます。

日本との共通点、相違点は何なのか。本講演を通して、韓国の歴史教科書・歴史教育の実態に触れるひとつのきっかけになればと思います。

日時：2015年1月20日(火)
15:10～16:40

場所：神田外語大学7号館2階
クリスタルホール

司会：豊島 悠果
(アジア言語学科 韓国語専攻)

※ 事前申し込み不要です

1980年生まれ。福井県敦賀市出身。大学卒業後社会人経験を経て、日韓歴史認識問題への関心を発展させるために大学院へ進学。修士課程卒業後、2009年より韓国の成均館大学東アジア学科博士課程へ進学し現在に至る。専門分野：韓国の歴史教育・歴史教科書に関するもの。その他、2010年より日中韓3国共同歴史編纂委員会のメンバーとして共同歴史教材の編纂事業に携わる。

講師略歴



神田外語大学グローバル・コミュニケーション研究所